

## 2023 JAG パーティー&コンテスト参加の方で

**Ctestwin** でサマリー・ログを作成される場合の手順を簡単に説明します。

Ctestwin は、10月9日に Ver4.50 がリリースされました。

今年の JAG コンテストに対応していただきました。( <http://e.gmob.jp/ctestwin/sdownload.html>

よりダウンロードして下さい。)

Ver4.50 をダウンロード、インストールしていただき起動し



図1

ここをクリックし



図2 JAG コンテストをクリックすると図1に

なります。

電信・電話部門は、周波数・モードをクリックして変更します。

サマリー・ログは部門別に作成してログに電信・電話が混同しないようにお願いします。

なお、CQ 誌のコンテスト紹介欄で一般局のコンテストナンバーが RST+X001 からの連続ナンバーと記載がありますが、2023JAG パーティー&コンテストの規約は **RST+001 からの連続ナンバー**です。

よろしくお願いいたします。

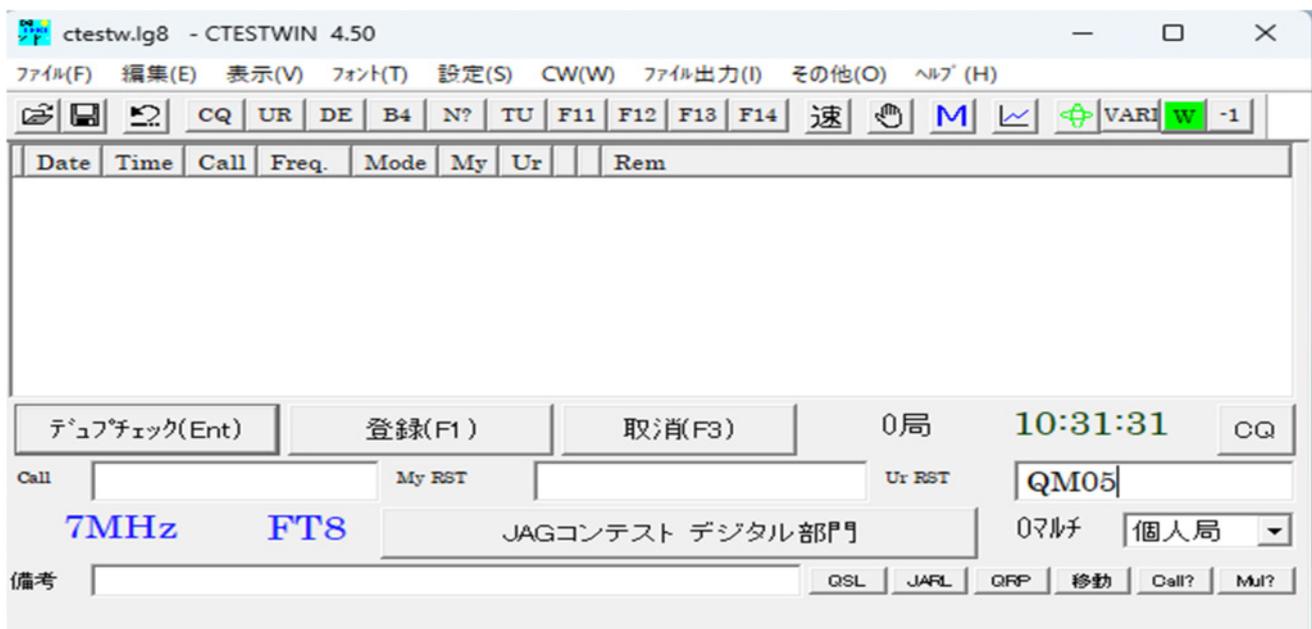
デジタル部門については



RTTY contest をクリックすると



ここをクリックで



この入力画面になります。

My RST に交信相手局のグリットロケータ (以下 GL) Ur RST に自局の GL を記入して下さい。

これで Ctestwin が自動でマルチ 1、マルチ 2 を計算してくれます。

サマリー・ログを作成しますと

サマリーシートのマルチプレイヤー欄に GL・プリフィクス数が印刷されます。

ログシートについては Multi 欄に GL・プリフィクスが印刷されます。

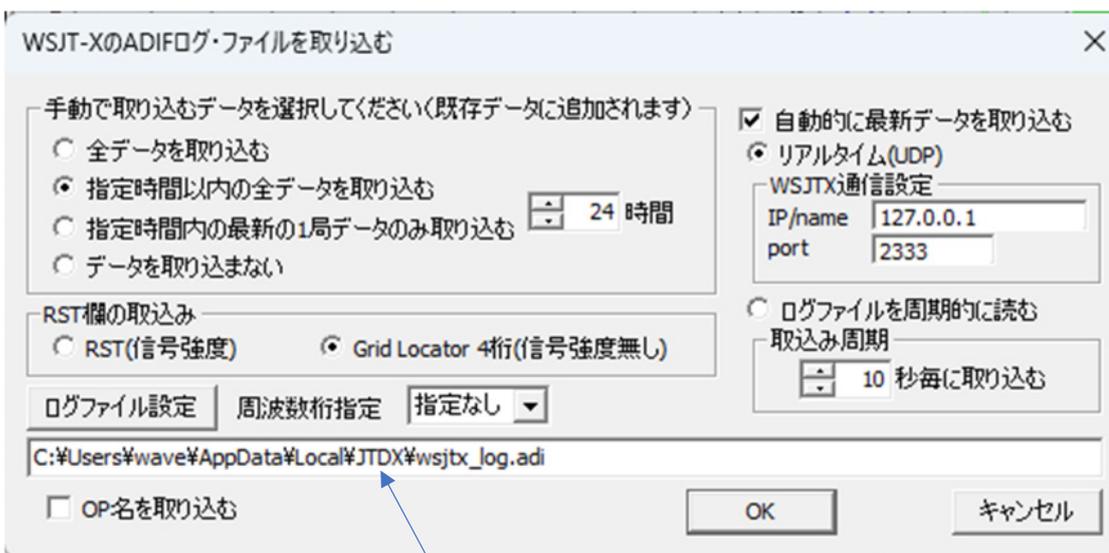
ヘルプ (H) を参照していただくとフェイルのインポート手順があります。

### JTDX・WSJT-X の adif ログファイル

JTDX・WSJT-X のログファイルは、標準的な adif ファイルのインポートで読み込むこともできますが、JTDX・WSJT-X・JTDX 専用の読み込み機能を用意しています。

この機能は、既存の CTESTWIN のログデータは消さずに、JTDX・WSJT-X の QSO データが追加されます。また、リアルタイムもしくは指定した時間毎に自動的に読み込むこともできますので、FT8 で参加できるコンテストでは JTDX・WSJT-X で運用しているだけで自動的に CTESTWIN にデータが追加され、Dupe チェック、得点計算、マルチの追加がされます。





使用ソフトで変わります。

メニューから指定すると、上記ダイアログが表示されます。

ログファイルのファイル名は、Windows のユーザ名(上図例では、wave と表示されている)を自動取得して、初期値で上述のように指定されます。

違っている場合には、ログファイル設計ボタンを押して変更してください。JTDX・WSJT-X のログが格納されているフォルダーは、JTDX・WSJT-X のメニュー「File」「Open log directory」で表示されます。

「自動的に最新データを取り込む」がチェックされていると、ログ登録毎にリアルタイムに読み込むか、もしくは指定した時間毎に JTDX・WSJT-X のログファイルを参照して、最新のログを読み込みます。

周波数桁指定にて、桁数を選択できます。「指定なし」では JTDX・WSJT-X のログに記録された桁で取り込みます。桁数を指定すると四捨五入して取り込みます。

自動取り込み機能の ON/OFF は、CTESTWIN のメイン画面の「W」と表示されたツールバーで設定できます。機能が ON の時はボタンが緑色になります。

リアルタイム(UDP)で読み込む場合は、JTDX・WSJT-X の設定ダイアログの「Reporting」タブにある「N1MM Logger+ Broadcasts」の「Enable logged contact ADIF broadcast」をチェックして、その下に記載の IP アドレスと port 番号と同じ番号を IP/name と port に記載してください。

既に同じ時刻、同じコールサインのデータが CTESTWIN にある場合は、追加されません。

JAG コンテストのコンテストナンバーは、信号強度無しの Grid Locator ですので、「RST 欄の取込み」は、「Grid

Locator 4 「桁」を選択してください。

The screenshot shows the CTESTWIN 4.50 software interface. The main window displays a log of QSOs with columns for N, Date, Time, Call, Freq., Mode, My, Ur, and Rem. Below the log are control buttons for 'デュープチェック(Ent)', '登録(F1)', '取消(F3)', and a status display showing '11局' and '13:44:43'. There are also input fields for 'Call', 'My RST', and 'Ur RST', and a dropdown menu for 'マルチ' (Multi) set to '個人局'. At the bottom, there are buttons for 'QSL', 'JARL', 'QRP', '移動', 'Call?', and 'Mul?'. A message 'OK! No QSO before.' is displayed on the left, and 'マルチPM74は NEW です' is on the right.

N.	Date	Time	Call	Freq.	Mode	My	Ur	Rem
5	9/28	1325	BI4XYA	21MHz	FT8	OM91	QM05	21.076010MHz OM91
6	9/28	1329	JF6TLZ	14MHz	FT8	PM53	QM05	14.074694MHz PM53
7	9/28	1332	KS4R	14MHz	FT8	DM43	QM05	14.075103MHz DM43
8	9/28	1333	BG5VES	14MHz	FT8	OL95	QM05	14.074926MHz OL95
9	9/28	1335	SJ7UOA	7MHz	FT8		QM05	7.042503MHz
10	9/28	1340	JG4IBL/P	7MHz	FT8	PM64	QM05	7.042904MHz PM64
11	9/28	1341	JG3RIG	7MHz	FT8	PM74	QM05	7.042904MHz PM74

デュープチェック(Ent) 登録(F1) 取消(F3) 11局 13:44:43 CQ

Call My RST Ur RST QM05

7MHz FT8 JAGコンテスト デジタル部門 マルチ 個人局

備考 QSL JARL QRP 移動 Call? Mul?

OK! No QSO before. マルチPM74は NEW です

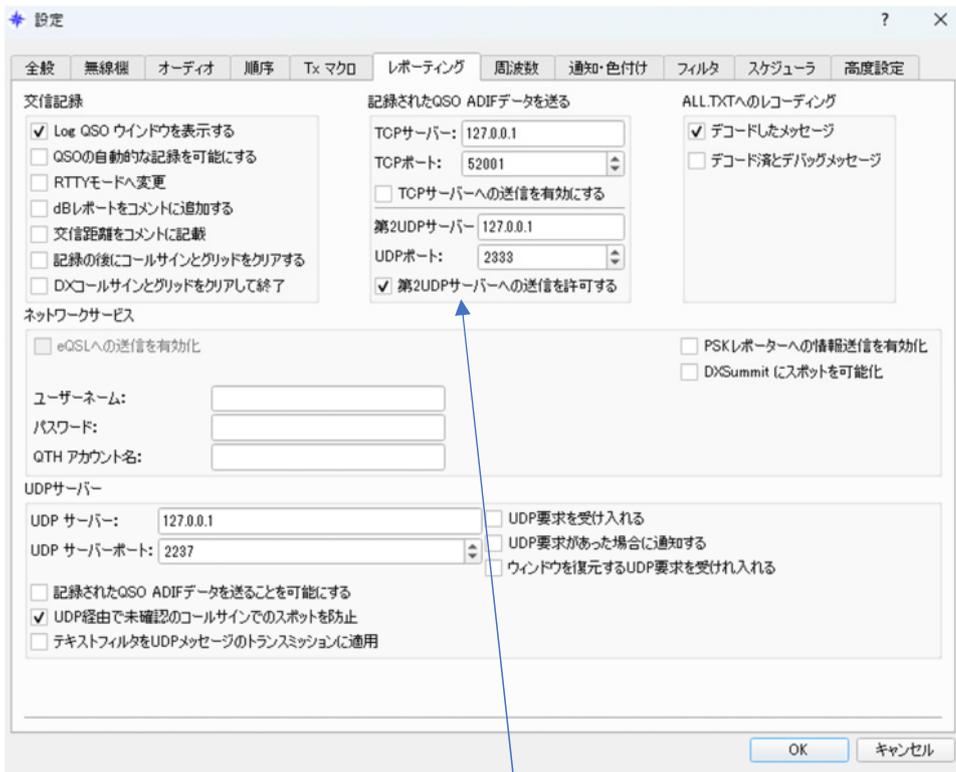
Band	QSOs	Pts	GL
7MHz	6	6	3
14MHz	3	3	3
21MHz	2	2	2
Total	11	11	8

Score : 11x8x11=968点

8J7	JG1	JG3	JG4	JJ2	JM1
PM64	PM74	PM95			

Worked 3 GL + 6 prefix total 9 multi

JTDX・WSJT-X で、交信を保存するとバンドも自動で切り替わり入力され、得点マルチの表示もできます。



JTDX の設定です。(WSJT-X の設定も同様です。)